



キッコーマン国際食文化研究センター 第56回 食文化講座のご案内



< テーマ：中国の食文化が日本に与えた影響 Ⅲ > ～ 戦後日本における中国料理の受容と湯島聖堂 ～

戦後、日本ではギョーザやラーメンなどの中華料理が定着する一方で、東京五輪前後の都心のホテルでは豪華な宴席料理が盛んに作られました。戦後まもなく湯島聖堂で日常の中華料理を実演紹介された中山時子先生は、さらに香港に赴き日本に最初に満漢全席を紹介されました。この度、中山先生が所蔵されていた食文化関係書籍がキッコーマン国際食文化研究センターに寄贈されるにあたり、書籍や資料の紹介を通して戦後日本における中国料理受容略史をお話ししたいと思います。



日時： 2017年5月20日(土) 14:00～15:30

会場： キッコーマン株式会社 東京本社 KCC ホール (当日TEL 03-5521-5057)
東京都港区西新橋 2-1-1

講師： 大塚 秀明 (おおつか ひであき)

元筑波大学人文社会研究科、日中文学文化研究学会

経歴： 東京教育大学文学部卒業、天津南開大学日本人専攻

著書： 『戦前日本における中国料理の受容について』「日中文学文化研究」第4号 2015年
『初級中国語発信型』(共著) 光生館など

申込方法： 参加申込書にご記入の上、FAX、インターネット又は郵便にてお申込みください。

[インターネットからの申し込みはこちら](#)

申込期間： 2017年5月12日(金)まで

定員： 80名 ※応募者多数の場合は抽選

参加費： 無料

お問い合わせ： キッコーマン国際食文化研究センター TEL04-7123-5215 (平日10:00～17:00)

<http://www.kikkoman.co.jp/corporate/about/outline.html>

*****第56回食文化講座参加申込書*****

キッコーマン国際食文化研究センター行

FAX番号 04-7123-5218

★ 80名様に受講票を郵送いたします。(当日ご持参下さい。)

(フリガナ)

氏名： _____

住所： 〒 _____

電話番号(緊急連絡先)： _____ () _____

FAX： _____ () _____

※お預かりした個人情報は、本講座のみに利用させていただきます。